

## ボランティア募集のご案内

当院では、患者さんの健康回復を共に願い、ご協力くださるボランティアの方を募集しております。

【活動内容】  
 受診受付手続き、院内各場所への案内、院内美化、高齢者の方の見守りと話し相手、小児病棟での子供の遊び相手 等

【応募条件】  
 半年以上継続して活動できる方(学生を除く)  
 ※無報酬での奉仕活動です。  
 ※曜日・時間についてはご相談下さい。

お問い合わせ  
 済生会宇都宮病院  
 地域連携課：荻津 / 人事課：山中  
 TEL 028-626-5500 (代)  
 受付時間 月～金 9:00～17:00



| 診療実績        | 平成28年9月 | 平成28年10月 | 平成28年11月 |
|-------------|---------|----------|----------|
| 延外来患者数      | 30,272人 | 30,312人  | 31,295人  |
| 実入院患者数      | 1,305人  | 1,386人   | 1,334人   |
| 平均在院日数      | 12.7日   | 12.0日    | 12.8日    |
| 救命救急センター患者数 | 1,207人  | 1,267人   | 1,205人   |
| 救急車台数       | 410台    | 472台     | 420台     |
| 手術件数        | 521件    | 588件     | 535件     |

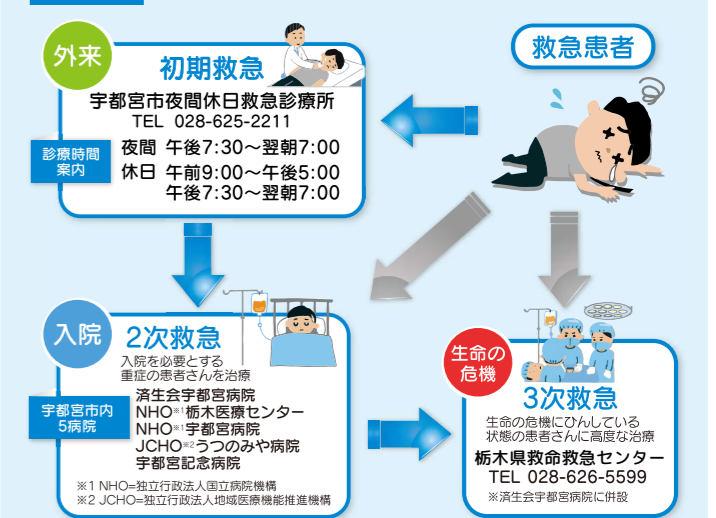
## 栃木県からのおしらせ とちぎ子ども救急電話相談

☎ 028-600-0099  
 月-土 午後6時～翌朝8時  
 日 祝 24時間(午前8時～翌朝8時)

お子さんの急な病気やけがで心配なとき、ご連絡ください。看護師が対応のアドバイスをいたします。



## 栃木県からのおしらせ 救急医療体制のご案内



## 一般外来診療のご案内

受付時間 8:30～11:00  
(予約患者さんの受付時間は、この時間限りではございません)  
 ※当院を初診で受診する際は、まず、かかりつけ医に受診し、専門的な治療や検査または入院などが必要とされた場合に、紹介状を持参していただきますようお願いいたします。  
(初診時に紹介状がない場合には、選定療養費5,000円(税込)をお支払いいただくこととなりますので、ご理解のほどお願いいたします。)

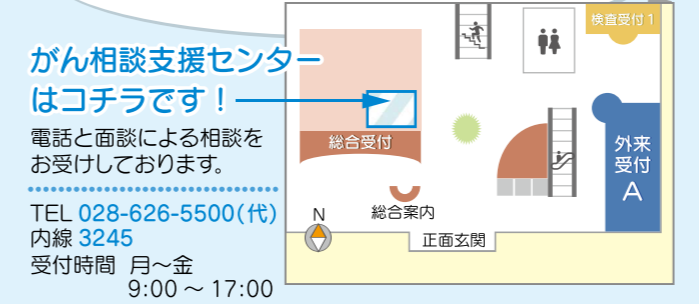
## 無料低額診療のご案内

当院は、社会福祉法第2条に規定する第2種社会福祉事業として、無料または低額な診療を行う医療機関です。  
 治療費の支払いにお困りの方は、1階「がん相談支援センター/医療相談・看護相談室」の医療ソーシャルワーカーにご相談ください。

## がん相談支援センター 医療相談・看護相談室のご案内

当院では、がんの診断を受けた患者さんやそのご家族に対し、専門のスタッフ(専門・認定看護師、医療ソーシャルワーカー)がサポートいたします。不安なことやお困りのことがありましたらどうぞお立ち寄りください。

「がんと言われて辛い…」 「こんな時どうしたらいいの…」  
 「今後のことを考えたい…」 「誰かに聞いてもらいたい…」

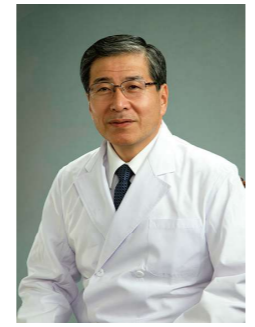


## 健診センターからのおしらせ 年に1回は人間ドックを受けましょう！

当センターは、「人間ドック健診施設機能評価Ver.3」の認定を受け、安全で信頼性のある高品質の健診医療の提供を目指して努力しております。どうぞ皆さまの日常の健康管理にお役立てください。

- 総合的な健診を受けたい方に…
  - ご自分の気になる病気について、詳しく検査を受けたい方に…
- | 日帰りドック                           | 専用ドック   |
|----------------------------------|---|
| 男性 43,200円(税込)<br>女性 46,440円(税込) | 肺がんドック 35,640円(税込)<br>脳ドック 54,000円(税込)<br>乳がんドック 10,800円(税込)<br>骨密度ドック 6,480円(税込)<br>PET/CTドック 109,620円(税込) |
| 1泊ドック<br>男女共通 65,880円(税込)        |   |
- 検査項目、オプション検査など詳しくはホームページをご覧ください。  
 お問い合わせ・ご予約 TEL 028-643-4411  
 受付時間 月～金 13:00～17:00

## リレーエッセイ



## 新年のご挨拶

## 院長 小林 健二

明けましておめでとうございます。旧年中におきます済生会宇都宮病院へのご厚情に深く御礼申し上げます。

4月に院長に就任してあっという間に9か月が経ち、新年を迎えることになりました。少子高齢化の社会で、当院は地域中核病院として果たすべき診療機能の充実と、患者さんの満足度向上の両立を目指して、少しずつですが前進すべく職員一同でがんばっております。当院は命にかかわるような病気(がん、心疾患、肺炎、脳卒中など)の診療や専門的な医療を充実させたいと考えております。このような診療機能充実を目指して、昨年8月から増改築工事が始まっており、様々なご不便、ご迷惑をお掛けしていることをこの場を借りて、お詫び申し上げます。ご理解を賜るようお願い申し上げます。

は六つの新機能を付加する予定で、一階部分に①16床から30床に増床し待ち時間の短縮とくつろげる環境をめざした「外来化学療法室」、②入院手続きの際により丁寧な説明や支援をして、入院に対する不安を取り除くことを目的とした「入院サポートセンター」、③手術・化学療法・放射線療法を行う際の合併症を軽減する目的で行う「口腔ケア」部門、④待ち時間をリラックスして過ごしていただく「カフェ」を設ける予定です。二階には⑤市民公開講座等で使用できる380席の講堂(災害時には仮設病棟として使用できる)を、三階には⑥シミュレーション研修室を設ける予定となっております。その後本館の改築工事を行い、手術室と集中治療室の整備拡充を行う計画です。

さて、今年度は患者サービスの向上を目指し、診療以外の領域でも患者さんのご意見を参考に

に職員が改善活動を行っています。エントランスでのあいさつ、身体のご不自由な患者さんの手助け、車いす以外の補助としてシルバーカーの導入などいろいろな観点でサービス向上を目指しています。患者さんからもサービスに対して感謝のお言葉をいただくこともあり、職員の励みになっております。このような活動は継続が必要ですので、引き続き貴重なご意見をお寄せいただくとともに、温かい目で見守っていただければ幸いです。

最後になりましたが、本年が皆さまにとって幸多き年になりますよう祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。本年も変わらず温かいご支援をお願い申し上げます。

## みやのわ 編集スタッフの 編集後記

2月18日  
**ちよこっとメモ**  
**第1回東京マラソン大会の日**  
 最近、街で多くのランナーを見かけます。そんなランニングブームですが、2007年2月18日に開催された第1回東京マラソン大会がきっかけになったと言われてます。今年で11回目を迎える同大会は、応募者32万人超、倍率なんと12倍。人気のほどが伺えます。  
 とここで、ランニングは有酸素運動のため、脂肪燃焼によいとされています。また、血流がよくなり肩こりや冷え性の改善につながります。さらに、老廃物の排出がスムーズになることで美肌効果も期待できるとか。  
 美味しい食べ物が多い季節。つつい食べすぎてしまっているそのあなた…!今年ランニングを始めてみてはいかがでしょうか!

新年あけましておめでとうございます。今年も皆さまのお陰で新年を迎えることが出来ました。さて、2017年は酉年ですね。酉年と一口に言っても、5種類の酉年があるのをご存知ですか?今年はその内の「丁酉(ひのと)酉」という年だそうなんです。「丁」は釘の字から安定を、「酉」の字はお酒から「完熟状態」を意味するそう。また、干支とは昔中国から輸入した占いに起源があり、干支がその中で「丁酉」は相手を打ち滅ぼすことの意味も…。つまり、ライバルと競争し波乱あるが、打ち勝てば大きな成果を得られる年、ということでしょうか?過去の「丁酉」では日本初の口グット打ち上げに成功しているそう。こんなに大きな結果を勝ち取るまでには色々ありそうですが、困難も乗り越えれば笑い話だ!と前向きに立ち向かい、そして打ち勝っていきたいですね!最後になりますが、2017年が皆さまにとって実り多き年となりますように!